



# ふらっと通信 第153号

令和5年4月27日発行



みんなネット



HP



FB

発行：南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」  
〒299-2216 南房総市久枝327  
(富山地域センター内)



TEL：0470-57-3000 / FAX：0470-57-3002

## 参加者募集 ふらっとフットパス90



天富命を祀る広尾峰（高崎公園）に登り、八犬伝ゆかりの伏姫籠穴などを巡ります。

今回のフットパスは、「富山」の名前の由来とされる天富命を祀る広尾峰（高崎公園）に登り、六角堂のある寿薬寺や夏目漱石の「草枕」の舞台との説がある岩婦湖、八犬伝ゆかりの伏姫籠穴などを巡ります。

4月27日(木)  
から申込受付



期 日 令和5年5月16日(火) 雨天の場合は17日(水)に延期  
※体調不良の方の参加はご遠慮ください。

募 集 30名程度

集 合 富山岩井運動場駐車場（旧岩井小学校：南房総市市部276）に、8時50分までに集合

参加費 500円（お土産代、資料代、保険料ほか）

持ち物 飲み物、保険証、雨具など

コース （約8.2Km+高崎公園）

集合場所→竹内八雲神社→岩井神社裏経由→高崎公園駐車場→公園の登山・下山→高崎公園

駐車場→寿薬寺→岩婦湖→伏姫籠穴→富山学園前経由→集合場所（11時50分頃解散予定）

参加申し込み 南房総市富山地域センター内

富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎0470-57-3000（平日のみ）

## 参加者募集 スマホ相談会を開催します

スマホ利用での快適な日々を過ごす手助けになればと、「ふらっと」ではスマホの使い方で分からないことや困ったことの相談会を行います。参加無料ですので、ぜひこの機会に相談会に申し込んでみてはいかがでしょうか。

日 時 5月17日(水) 10:00~11:30

会 場 富山岩井コミュニティセンター 2階講義室

内 容 スマホの使い方で分からないことや、困ったことの相談

※スマホのキャリアやメーカー固有の質問や、マイナーなアプリケーションの使い方の質問はお受けできません。

また、質問に的確に回答できない場合もありますので、ご了承願います。

定 員 先着 5名（参加無料・5月12日(金)に申し込みを締め切らせていただきます）

持ち物 ご自身のスマホ・必要に応じ飲み物

参加申し込み 富山地域センター内

富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎0470-57-3000（平日のみ）



## 令和5年5月の富山地域内の活動（4月10日現在の情報です）

日	曜	活動・主催 (開催については主催者にお問い合わせください)	場所	時間
4	木	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止（岩井案内人の会）	JR岩井駅前公園	9:00~
6	土	岩井海岸ビーチクリーン ※雨天中止 080-8051-6039 iPLANNER 渡辺	第一監視所	6:00~ 30分程度
10	水	おはなし会（あひるの会）	白鳩保育園	10:00~
11	木	岩井駅構内花壇美化活動 ※雨天中止（岩井案内人の会）	JR岩井駅	9:30~
15	月	岩井海岸清掃（久枝1・2、3観光）	岩井海岸	8:00~
18	木	富山山頂美化活動 ※雨天中止（岩井案内人の会）	集合：南房総市駐車場	9:00~
19	金	おはなし会（あひるの会）	富山小学校	8:00~
20	土	おはなしだすき（あひるの会）	岩井コミセン	10:00~
25	木	岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止（岩井案内人の会）	岩井川親水公園	9:00~

サロン開催予定	場 所	開催日・時間	問合せ・備考
茶の間（久枝区）	久枝青年館	毎月第1・3火曜日 13:30~15:00	090-2328-8934(福原)
市部みんなのたまり場	市部青年館	毎月第2・4火曜日 10:00~14:00	090-5505-7022(吉澤)
みならく出口	高崎出口青年館	毎月第2・4木曜日 13:30~15:30	
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30~15:30	
さろん平久里	平群コミセン	毎月第2・4金曜日 10:00~12:00	
だんらんカフェ（犬掛）	古民家カフェ 「田舎の家」	毎月第3木曜日 13:30~15:00	090-8963-5674(前田)
山田のかかしサロン	山田青年館	毎月第4水曜日 13:30~15:30	090-1556-4041(川名) ※山田区民限定

※「岩井コミセン」は富山岩井コミュニティセンター（久枝） 「平群コミセン」は富山平群コミュニティセンター（平久里中）

## i.PLANNERが「岩井海岸ビーチクリーン」を行う!

若者から発信する地域活性化を目的に活動を行っている地域団体「i.PLANNER」が、「岩井海岸ビーチクリーン」を行いました。この活動は、2018年1月から毎月第一土曜日に実施しているもので今年で5年目となります。4月1日のビーチクリーンは、地元メンバーの他、東京都や川崎市からサーフィンで訪れた方など、13名の参加者で岩井袋側駐車場から第一監視所付近のゴミ拾いを行いました。これからは早朝のすがすがしい季節となりますので、ビーチクリーンに参加してみてもいかがでしょうか。



# 安房国札観音霊場を大正時代の絵葉書で巡る

安房の国札三十四ヶ所観音霊場巡礼は、鎌倉時代、後堀河天皇在位の貞永元年（1232）に悪疫が流行し、飢饉にも襲われるなど、世情が惨憺たる有様だったことに心を痛めた時の高僧たちが相図って、安房国内に奉安する観世音菩薩にご詠歌を奉納し、厨子の帳を開いて巡り、拜んだことに始まるといわれています。

ふらっと通信152号に続き、今回は、第四番 真勝寺・第五番 興禅寺・第六番 長谷寺を巡りたいと思います。 ※説明文は、ちば南房総「安房国札観音霊場巡り」より抜粋

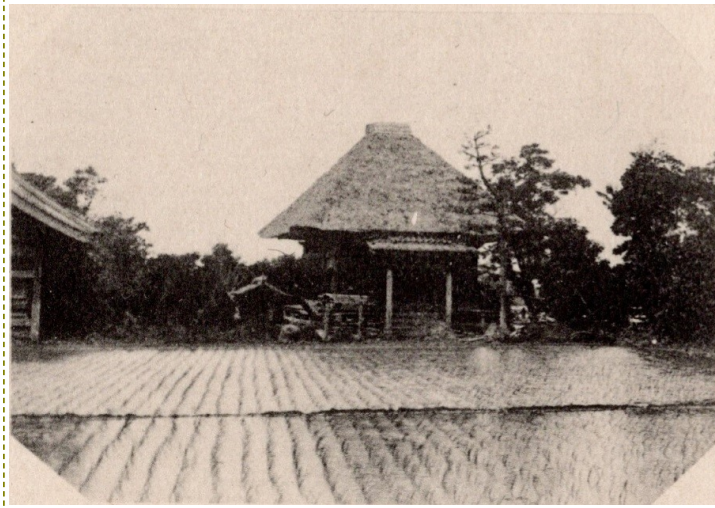
## 第四番 岩峰山 真勝寺 / はるばると のぼりて見れば 真しよう寺 じゅんれいどうも たのもしきかな



奈良時代中期（710～794）、聖武天皇が国分寺建立の詔勅を発したとき、厄年だった光明皇后がご懐妊に。安産祈願のため二体の如意輪観世音像を行基菩薩が彫り、一体を帯解寺（奈良県今市町）の本尊とし、もう一体を難産に苦しむ女人を救済するために立田川に流しました。ある日、村人が海中に光を発見。村人・青木真勝が船を沖に漕ぎ出して海藻から引き揚げると、行基が立田川に流した如意輪観世音像でした。観音像は岩峰山に奉安されました。

全国行脚していた行基からこの話を伝え聞いた聖武天皇はいたく感銘され、岩峰山真勝寺の勅号を下されたといわれています。如意輪観音は6つの手を持ち、安産・火除・厄除けの観音様として信仰を集めています。

## 第五番 海恵山 興禅寺 / 寺を見て 今はさかりの こうぜん寺 庭のくさきも さかりなるもの



貞和元年（1345）夢窓国師が開山した臨済宗の禅寺である興禅寺。境内には里見義弘の夫人・智光院殿の供養塔があります。法名・智光院殿である青岳尼（しょうがくに）は、波乱の人生を送った女性。青岳尼は国府台合戦（市川市）で討ち死にした小弓公足利義明の娘で、里見義堯を頼って房州に落ち延びた遺児のなかに彼女もいたという説があります。その後、鎌倉で尼となり、鎌倉尼五山筆頭の太平寺の住職となりました。

弘治2年（1556）里見義弘は宿敵北条氏に対し三浦半島の城ヶ島を攻略し、なおも鎌倉まで進攻。そのとき太平寺で、若く美しい青岳尼に出会い、彼女を連れ去ったのです。かくして青岳尼は還俗して義弘の正室になりました。

## 第六番 海光山 長谷寺 / 長谷寺へ のぼりて沖を ながむれば にはまの浦に たつは白波



大黒山の麓に位置する大隆山法福寺の急階段を登ると、山の中腹に長谷寺があります。由緒によると聖武天皇が病氣平癒を祈願して奈良長谷寺に十一面観音を祀り、鎌倉長谷寺にも行基菩薩が二体の観音像を彫り安置。そのうち一体は足利尊氏が武運長久祈願のために帰依し、当地にお堂を建て安置しました。その後、意思を継いだ四代將軍の足利義持が僧の木鐸とともに応永13年（1406）に開創したとされています。

しかし、江戸時代の元禄16年（1703）に野島崎沖を震源とする元禄大地震による津波で、堂塔など全て流失。その後も火災で焼失や暴風雨で倒壊するなど波乱に満ちたこのお堂の歴史は、自然環境の厳しい海際に建つお堂の宿命でもあります。

# 5月20日(土) HEGARI HUBで平群マルシェ開催

伊予ヶ岳の麓、里山に囲まれた自然豊かな平群で開催する今年2回目となる「平群マルシェ」。地元の生産農家による有機栽培の食材や安房地域で活躍する様々な事業者が出店を予定しています。

マルシェ以外に、子ども向けのワークショップなども開催予定です。また、3月25日に開催した「平群マルシェ」では、雨天のため中止となった「サイクルロゲイニング（主催者が用意する地図を読んで設定されているチェックポイントを制限時間内にめぐるゲーム）」をリベンジ開催致します。

### 【平群マルシェ】

日時 5月20日(土) 10:00～16:00

会場 HEGURI HUB 南房総市平久里中224-3

### 【サイクルロゲイニング】

エントリー 10:00～12:00

参加費 1グループにつき1,000円

獲得した得点でキッチンカーの飲食物と交換できます。

コースは以下の2種類

- ①平群地区をエリアとする「親子・初心者向けコース」
- ②安房地域をエリアとする「サイクリスト向けコース」

移動手段：①自転車or徒歩

②自転車\*自転車は各自持参（一部レンタルあり：155cm以上）



詳細はHEGURI HUBフェイスブックページをご覧ください。

## 富山学園8年生より、3月16日に実施された「岩井海岸清掃ボランティア活動」の記事の投稿がありました。多くの投稿の中から、岡田蒼空さんと、田村耶乃さんの記事を紹介します。



岡田蒼空

三月十六日(木)、岩井海岸で清掃活動を行いました。  
岩井海岸で清掃を行う目的は「地域貢献」海岸清掃を行い、海の生き物や環境を守ることの大切さを体験しながら学習するためです。  
そこで、僕たちは楽しく海をきれいにできるように対決形式でゴミ拾いを行いました。ゴミを拾っていると大きなゴミや割れて危ないガラスなどがたくさん落ちていました。しかし、ゴミだけでなくきれいな貝殻やシーグラスもたくさん落ちていました。海にはたくさんさんの魅力があります。しかし、ゴミが落ちていくことによって、この海の魅力は薄れてしまいます。なので、これからは自分達が海の現状について知り、考えていくことと改善していくことが大切だと思います。



田村耶乃

令和五年三月十六日、岩井海岸で富山中学校一、二年生が清掃ボランティアを行いました。目的は、自分たちの地域の海の現状について理解するために行いました。取り組み方は、男女それぞれ二チームずつに分かれて、落ちていたゴミを拾っていきます。海岸には色々な物が落ちていました。特に、流木やプラスチック製品、ゴミ袋などが多く落ちていました。清掃していきつちていたのはたまに、ガラスの破片が落ちているので、裸足で歩く人が危ないなと思います。ガラスとプラスチックゴミがないかを重点的に探して拾うようにしました。  
今回の活動で学んだのは、実際に行わないと分からないということです。この活動をしなければ、海の本当の現状に気づくことはできないと思います。だから、地域活動などには先のことでも考え積極的に取り組んでほしいです。